

草間台カルスト魅力発掘構想

草間台エコミュージアム推進協議会(堀江利明会長)が取り組んできた、観光庁「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業「草間台カルスト魅力発掘構想」が終了しました。

期間中、新型コロナウイルスの感染防止対策を行った分散型イベントの開催や、当地域の自然、食などの観光資源をより安全で誘客力の高いものに磨き上げることを目標にしたワークショップ・セミナー(計50回・延べ371人)を通じて、観光資源に対する理解を深めたほか、羅生門観光ガイドの育成など観光客の受入体制整備に取り組みました。この事業により宿泊施設・体験型農業・特産物の販売など、多くの課題を再認識し、継続して地域づくりに取り組み必要があることが明確になりました。この事業が諸課題解決の起爆剤となればと思います。

また、3月5日より草間台の情報発信をしているホームページ「草間台エコミュージアム」がこの度の事業でリニューアルされ、多言語にも対応しました。台上の情報が満載されていますので、是非ご覧ください。

サークル紹介

【居合クラブ】

精神の鍛錬・身体の錬磨・技術の訓練を目標に、毎週金曜日午後7時から居合クラブ(細野元弘代表)が練習を行っています。鏡野町在住の師範代赤木勇先生を講師として指導を受けています。このクラブには、草間地区と市内から現在10名が参加しており、全員が有段者となっています。同クラブは、全日本剣道連盟・岡山県剣道連盟新見支部として活動し、創部16年目を迎えます。



居合と空手のメンバー

【空手クラブ】

創部25年を迎え練習に励む空手クラブ(細野元弘代表)は、毎月第一と第三の火曜日午

後7時より高梁市在住宮永康雄さんを講師に練習を重ねています。現在は、10名のクラブ員がおり活動しています。有段者輩出が今の目標。二つのサークルを通じ地域づくりに貢献していきたいと熱く語っておられました。

緊急支援事業

草間地区民生児童委員協議会(渡邊睦也代表・小林茂主任児童委員)は、3月5日(金)草間台小学校を訪問され、児童へマスクを贈られました。これは、生活協同組合おかもやまコープで『新型コロナウイルス感染症緊急支援事業』が行われ、その一部が新見市民生委員協議会へ配布され、草間地区民児協の取り組みとして、コロナ禍での感染予防マスクの配布を実施したものです。このマスクは、新見南小学校へ通学している足見地区内の児童へも配布されました。



マスクの贈呈式

おひな祭り弁当を配布

草間地区民生児童委員協議会(渡邊睦也代表)は、3月14日(日)午前10時から草間地区福祉ネットワーク事業として高齢者の方々におひな祭り弁当を配布しました。対象者は昭和16年3月31日以前に生まれた方で施設入所や入院をされていない217人の方々です。今回は各地区の民生委員と福祉委員が協力をして全戸へ配布しました。尚、この弁当は新見市社会福祉協議会の助成を受けています。

草間台アマンドゴルフ同好会月大会

2月25日(木)、草間カルスト山荘グラウンドにおいて、今年最初の同好会大会が27名の参加で行われました。今年最初の同好会大会が27名の成績は次の通りです。

①中山義昭 48打 ②小川晴夫 ③藤原健雄
④中山美恵子 ⑤坂本軍治
【ホールインワン賞】
数原ユリ子 ・小川晴夫 ・西本操

草間台アマンドゴルフ同好会月大会

3月16日(火)、草間カルスト山荘グラウンドにおいて、39名の参加で行われました。※成績は次の通りです。

【男子の部】
①中山義昭 49打 ②服部甫 ③藤野進
④野手征士 ⑤竹田貴美雄

【女子の部】
①藤野晴美 52打 ②西上みす江 ③清本ヒサ子
④藤井シゲノ ⑤山口波子

【ホールインワン賞】
・中山義昭・服部甫・藤野進 2本・笹田彰
・長田桂治・藤野晴美・竹田貴美雄
【ホールインワン賞15打】
・大西誠 ・中山義昭 2本 ・西上みす江
・杉 學 ・西川正美 ・藤野晴美
・小川重子 ・藤原健雄

※お詫言と訂正

3月号の「ほがらか会」の記事の中で、昼食を「栄養委員さん達の手作り弁当」としておりましたが、正しくは「ボランティアさんによる手作り弁当」でした。訂正いたします。

「シロヤマブキと旧草間中学校の校章」

探検ロマン草間台遺産 No.122

花は純白の4枚の花弁を持ち、中心には多数の雄しべと4本の雌しべがあり、1花に光沢がある黒色の実を4個ずつつけます。旧草間中学校の校章は、石灰岩地に稀に自生するこのシロヤマブキの花をデザイン化したもので、現在市民センターとして使われている元校舎の玄関上方の壁に飾ってあります(写真参照)。

シロヤマブキは花や葉の雰囲気やヤマブキと似ていることから、ヤマブキの白花品種と思われるものが別属の植物で、ちなみにヤマブキの花弁は5枚で色はヤマブキ色、シロヤマブキの葉は対生ですが、ヤマブキの葉は互生です。



校章のシロヤマブキ

俳句

寒林生きる力を蓄へる

憂きことも消えてしまひし福寿草

川柳 題「祭」「朝」

スーパーに祭のように並ぶ寿司
おはようの朝の一声我にかけ

村祭り絆深まり盛り上がる
今日の運朝の一步にかけてみる

うた声も身ぶり手ぶりのひな祭り
朝の茶柱体温一度二度上げる

雛祭り遠い昔が懐かしく
太陽が嬉しい朝をつれてくる

ひな祭り女ひとりの紅を引く
深呼吸して朝の五体を確かめる

祭日も自粛続きで会えぬ孫
朝霧が深く車音をにぶく聞く

大勢で祝う日を待つ村祭り
今朝聞いた鶯の声調子よく

短歌

道の辺に蔓のからまるは山桜
時かけらせんをほどこきまゐらす

散歩する母と戯る幼たち
行き交う人に「えがお」くるるや

鳴き声に空見上げればブツポウソウ
あたふた逃げるカラス追いおり

ひ孫には負けじと英語の辞書を買
脳トレ兼ねて単語覚える

梅は咲き桜もふくらみ春は来て
待てども鶯今だ鳴かず

夢に見し百寿の命賜わりて
心新たに生きてし行かん

橋本八重子
長田保子



才田茂美

中村すみえ

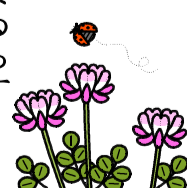
西本八寿江

笹田 彰

田井芳枝

小川久子

高畑文子



滑 都

西山富美子

杉 秀樹

長岡愛子

大月鶴恵

中村すみえ